

2019年度フィールドスタディC

**米国調査
NYCを中心に**

大石芳裕（明治大学経営学部）

概要

引率者：大石芳裕

参加学生：11名

スケジュール：2019年9月6日～9月16日

訪問先：米国（ワシントンDC、ニューヨーク市）

目的：グローバル人材の育成

- サブ目的：
- ① 日系現地法人にみるグローバル経営の実態の把握
 - ② 現地小売業にみる先進実態の解明
 - ③ 紫紺会との交流を通しての海外生活実態の把握
 - ④ 現地を見ることによる暗黙知の習得

スケジュール詳細

- 9月6日(金) 成田発→(同日)ワシントンDC到着
- 9月7日(土) ホワイトハウスはじめワシントンDC視察
- 9月8日(日) アムトラックでニューヨーク市(NYC)へ
- 9月9日(月) MUJI、資生堂訪問
- 9月10日(火) 小売業視察、三菱商事訪問
- 9月11日(水) 伊藤園、マッキャンエリクソン訪問
- 9月12日(木) Go Go Curry, TPN訪問
- 9月13日(金) Urban Space, Phluid訪問、紫紺会NYと交流
- 9月14日(土) NYC観光、夜ブロードウェイへ
- 9月15日(日) ニューアーク→トロント→成田へ
- 9月16日(月) 成田到着

9月7日(土)



ホワイトハウス



ワシントン塔

9月8日(日)



NYCのウォールペイント



ブルーノート

9月9日(月)



MUJI (59st.)



資生堂

9月10日(火)



ユニクロ (5番街)



三菱商事

9月11日(水)



伊藤園



マツキャンエリクソン

9月12日(木)



Go Go Curry



TPN

9月13日(金)



Urban Space



Phluid

9月13日(金)夜



紫紺会

9月14日(土)



自由の女神



タイムズスクエア

まとめ

4社の日系企業現地法人と5社の米国企業、それに紫紺会の先輩方、およびAmazon Goはじめ多くの米國小売業を訪問した。「現場・現物・現実」の「三現主義」は経営の基本だが、学生は多くのことを学んだことと思う。とりわけ、以下の3点は重要である。

第1に、ダイバーシティ。「人種のるつぼ」と言われるNYCでは働く人もマーケット対象も多様である。ダイバーシティは創造性の源であるとともに様々な困難性をもたらしている。

第2に、ビジネスのスピードである。状況が著しく変化する中で、それに応じた素早い意思決定と行動が必要である。これはビジネスの世界ではAgilityと呼ばれている。これを体感した。

第3に、先進的小売業の取り組みである。技術的に先端であることのみならず、SDGsやLGBTへの取り組みにおいて理念と信念をもって実践している。それがまたミレニアル世代に受けてビジネスとして成り立っている。

最後に、今回、NY在住の藤原栄子氏に米国企業の紹介ならびに通訳をお願いした。心より感謝したい。とても有意義なフィールドスタディであった。